

※日本国際政治学会の会員のみなさまに関連のある箇所のための抜粋です。(広報委員会)

=====

** 日本学術会議ニュース・メール ** No. 827 ** 2022/12/23

=====

- 【募集案内】Horizon Europe work programmes 2023-24 への参加について
- 【日本政府観光局からのお知らせ】
「国際会議主催者セミナー(1/27~1/31)」のご案内

■ -----

【募集案内】Horizon Europe work programmes 2023-24 への参加について

----- ■

在日欧州連合代表部より、Horizon Europe work programme 2023-24 への応募に関する案内がありました。

Horizon Europe work programme 2023-24 (欧州委員会が 12 月 6 日に承認)は、Horizon Europe プログラムの一部として、環境、エネルギー、デジタル、地政学などの課題への打開策を探る約 800 の研究分野の支援に 13.5 billion EUR の研究資金を投じるもので、日本の研究者・機関及び中小企業も参加可能です(注)。

本プログラムの概要につきましては、欧州委員会のプレスリリース
(https://ec.europa.eu/commission/presscorner/detail/en/IP_22_7404)を、
またプログラムの詳細は、Horizon Europe work programmes2023-24
(https://research-and-innovation.ec.europa.eu/funding/funding-opportunities/funding-programmes-and-open-calls/horizon-europe/horizon-europe-work-programmes_en)、
又は Funding & tender opportunities
(<https://ec.europa.eu/info/funding-tenders/opportunities/portal/screen/opportunities/topic-search>)
をご確認ください。

(注)在日欧州連合代表部からの追加情報では、日本の研究者・機関及び中小企業の参加には以下の条件あり。

“Japanese research organisations, researchers and SMEs are very much welcome to participate in most calls of proposals and benefit from opportunities for collaboration with partners in Europe under the forthcoming calls. Please note that the successful Japanese entities in Pillar 2 (all clusters) projects will have to bear the cost of their participation. This is also the case for Marie Skłodowska-Curie Doctoral Networks and Staff Exchanges Actions and Research Infrastructure calls under Pillar 1 and for the Pathfinder and Transition actions under Pillar 3 on the European

Innovation Council (EIC). Under mono-beneficiary schemes in Pillar 1 (Postdoctoral Fellowships (under MSCA) and ERC grants) the successful candidates are funded by Horizon Europe.”

(本件に関するお問い合わせ先)

駐日欧州連合代表部

Dr. Tom Kuczynski

Science and Technology Advisor

Science, Innovation, Digital, and Other EU Policies Section

Delegation of the European Union to Japan

Europa House

4-6-28 Minami-Azabu, Minato-ku, Tokyo 106-0047, Japan

Phone: +81 (0)3-5422-6058

tom.kuczynski@eeas.europa.eu

■ -----
【日本政府観光局からのお知らせ】

「国際会議主催者セミナー(1/27～1/31)」のご案内

----- ■
「国際会議主催者セミナー(1/27～1/31)」のご案内

日本政府観光局(JNTO)では、国際会議を主催する皆様に、会議の誘致や開催のノウハウを提供させていただくために、「国際会議主催者セミナー」を開催します。

具体的に誘致・開催のご予定がある方はもちろん、今後の参考のためという方の参加也大歓迎ですので、ぜひご参加ください。ご参加を希望される皆様は、お手数ですが事前参加登録をお願いします。

【開催概要】

配信期間: 2023 年 1 月 27 日(金)～2023 年 1 月 31 日(火)

開催方法: オンライン開催

参加費 : 無料(事前申込制)

申込方法: 以下の URL より参加登録いただき、後日お送りするメールの案内に沿ってご参加ください。

<https://www.jcb.jnto.go.jp/l/894021/2022-11-25/2wbhd5b>

申込締切: 2023 年 1 月 25 日(水) 日本時間 17:00

※定員500名に達し次第受付終了とさせていただきます。

【講演内容】

冒頭、国際会議の動向や私ども JNTO の国際会議誘致・開催に関する支援内容等をご案内させていただきます。

- (1) 「短期決戦でアジアパシフィックリウマチ学会の誘致に成功した一例」(15 分)

産業医科大学医学部 教授 田中 良哉 氏 (MICE アンバサダー)

- (2) 「日本を選んでもらいましょう ～英語プレゼンのキーポイント～」(30 分)

有限会社 フルフォードエンタープライズ CEO アダム・フルフォード 氏

【セミナー内容】

内容の詳細については下記 URL からご覧ください。

https://www.jnto.go.jp/jpn/news/20221209_2.pdf

<お問合せ先>

JNTO MICE プロモーション部 誘致推進グループ

担当:野村・西込

TEL:03-5369-6015

E-Mail : conference_ambassador@jnto.go.jp

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式 Twitter

https://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお

願いたします。

=====

発行: 日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34